

# 『健口チェックプロジェクト』取組の手引き

(「口腔アセスメント用チェックシート」活用の手引き)

<目的・概要> \*別紙参照

- ①在宅療養者の歯科・口腔内の異常の早期発見、早期対応につなげる
- ②適切な治療・口腔ケアの実施のための医療福祉専門職間の連携促進
- ③歯と口の健康を保つことの重要性について理解を深める

## ①気づく編

### (歯科・口腔内の異常の早期発見、対応および啓発)

医療福祉関係者が歯科・口腔に関するケア推進の重要性について理解を深め、患者(利用者)の歯科の課題が抽出でき(異常に気づく)、多職種連携による適切な援助につながること」を目指す。

### 「口腔アセスメント用チェックシート」の活用

- ・ケアマネジャーや訪問看護師、介護職など、要介護者や在宅療養者に関わる専門職が口腔機能のアセスメントをする際に活用していただくチェックシートです。
- ・家族も含めて、関係者が容易に口腔内をチェックできる項目になっています。
- ・チェックがついた項目について、「支援の方向性」を参考に、本人・家族を含めた支援チームで対応策を検討し、支援を実施しましょう。

#### 【「口腔アセスメント用チェックシート」活用に当たって】

- ・チェックの方法は、観察や聞き取り等、本人の状態に配慮して、無理のないよう実施してください。すべての項目を確認しなければならない、ということではありません。
- ・チェックを通して、口腔内の異常の早期発見、早期対応と共に、利用者様、介護者様の歯科に対する関心を高めていただくことも目的の一つとしています。
- ・ケアマネジャーや訪問看護師を中心に、支援チーム内でアセスメント結果を共有し、ケアプラン、個別支援計画に活かしてください。(支援チーム内での情報共有ツールとしても活用してください)。

## ②つながる編

### (歯科と他職種との連携促進)

歯科医師および歯科衛生士による専門的な治療・ケアが必要と思われる場合に、歯科医療機関と他職種が連携することで、患者(利用者)に対して適切な歯科治療や日常的な口腔ケア・定期健診が継続して実施でき、「口腔トラブルが改善、予防できること」を目指す

歯科医師・歯科衛生士と他職種との連携について、連携ツールの活用や連携方法等を参考にいただきながら、必要な仕組みや関係性をつくっていきましょう。

### 受診時

**担当者⇒歯科医** (\*注)「担当者」とは、ケアマネジャーまたは訪問看護師を示す)

- 1) 担当者は、アセスメントの結果、今後の支援について、歯科診療所との連携を図る必要がある場合には、利用者の「かかりつけ歯科医等」に相談をしましょう。(主治医にも相談しましょう)

#### <連携の流れ(例)>

- ① 本人または家族は、受診(連絡・相談)する歯科診療所を決める。必要に応じ、担当者が調整に協力する。

\* 参考資料「歯科受診のためのフローチャート(図)」

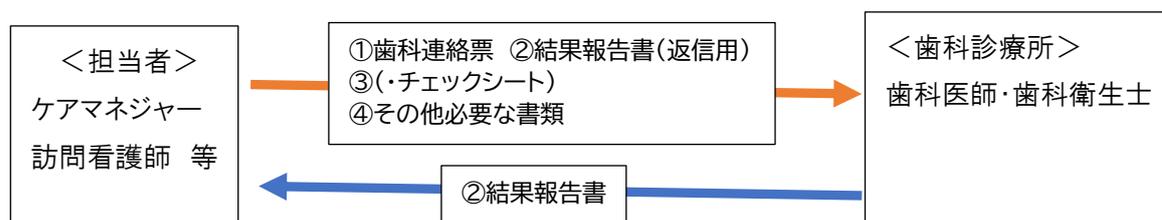
「湖東地域歯科医療機関情報一覧(第4版)」

- ② 担当者は、歯科診療所が決定したら、本人または家族に対し、歯科医師等と身体状況や介護保険サービスの利用状況、また治療状況等を情報共有することについて同意を得る。

- ③ 担当者は、診察の受け入れを了解した歯科診療所に連絡をし、診察に係る必要な情報を提供する。情報提供に際しては、情報共有シート①「歯科(受診・訪問依頼)連絡票」を活用する。その他、双方で必要となる情報を確認し、随時共有。

\* 情報交換の方法は、電話またはFAXなど、双方で都合の良い方法を確認する。

\* 受診後に歯科医師からの情報提供を依頼する場合は、予め歯科医師に了承を得た上で、連絡票と共に返信用の情報共有シート②「歯科診療結果報告書」を渡しておく。



\*いくつかの連携ツールがありますが、決して書類でのやり取りに拘るものではありません。より有効に情報交換・共有ができるようになり、互いの専門性を理解しながら協働して支援が実施できることを目指し、柔軟に連携を図っていただければと思います。

<受診先が見つからない時は…>

\*彦根歯科医師会(彦根市・犬上郡)エリアでは、滋賀県歯科医師会に連絡し、相談してください(訪問歯科診療も同様)。滋賀県歯科医師会から、彦根歯科医師会担当者に調整連絡が入り、対応される流れとなります。

\*湖東歯科医師会(愛知郡・東近江市)エリアでは、湖東歯科医師会事務局に相談してください。

## 受診後

### 歯科診療所⇒担当者

①初診後、歯科診療所は担当者に対し、診療結果や今後の対応について、必要な指導・助言等、情報の提供をお願いします。

【活用できるツール】:情報共有シート②「歯科診療結果報告書」

②担当者は、報告書を確認し、支援チーム(本人及び家族を含む)と今後の支援計画について協議し、ケアプラン(個別支援計画)を共有しましょう。

③ 歯科医師および担当者は、必要に応じ、治療内容や支援について連絡を取り合い、情報共有を行います。

定期的なフォロー(健診等)も含めて、歯科診療・口腔ケアが継続的に実施されるように支援していきましょう。



患者(利用者)の健康なお口の維持  
(課題の解決)

## 4. その他

・「口腔アセスメント用チェックシート」の活用状況は、ケアマネジャーおよび訪問看護師の各専門職種内で適宜情報交換を行っていただき、プロジェクトを実施する上での課題の確認を行いたいと思います。

・歯科と他職種との連携上の課題や職種間で協議する必要がある課題については、適宜コア会議を開催し、協議を行いたいと思います。

・取組の評価は「医療と介護の連携に関するアンケート調査」にて行っていく予定です。

### 【健口チェックプロジェクトに関するお問い合わせ】

- ◇一社彦根愛知犬上介護保険事業者協議会 (一市四町在宅医療介護連携推進事業受託)
- ◇彦根市医療福祉推進課(在宅医療福祉仕合わせ検討会 事務局)

【活用ツール】各種様式につきましてはホームページ「在宅医療福祉情報の森」に掲載しますのでご利用ください。

### 口腔アセスメント用チェックシート

・本人または家族等からの聞き取りや口腔内の観察によって、チェックをつけてください。

対象者名

\*かかりつけ歯科の有無(いずれかに☑)

記入者名

かかりつけ歯科、または以前受診した歯科医院等、相談できる

事業所名

歯科医院がある (歯科医院名: )

連絡先(TEL)

かかりつけ歯科がない

記入日

令和 年 月 日

チェック項目	該当は ○印	メモ (部位・気づいたこと等)	多職種連携による援助の方向性と内容
1 最近1年間に、(誤嚥性)肺炎が原因で入院したことがある。			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <b>※毎日の口腔ケア</b> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;"> <b>※定期的な口腔管理 (歯科健診を推奨)</b> </div> <p>◎かかりつけ歯科に定期的に口腔内の状態を見てもらえるように勤めていきましょう。</p> <p>◎また、日常的な口腔ケアや口腔機能向上体操など、何らかの援助を行っても症状が気になる(悪くなっていく)場合や、日常生活に不具合が生じる場合には、本人・家族と相談し、早めに歯科医に相談しましょう。</p>
2 最近3か月間に、食べにくくて食事にかかる時間が長くなった。			
3 お茶や汁物等でむせることがある。または、飲み込みにくい。			
4 口の中に食べ残しがある。			
5 食べかす・プラーク(歯垢)がある。または、入れ歯が汚れている。			
6 歯みがき時などに出血する。			
7 舌苔(舌の汚れ)が付着している。			
8 口臭がある。			
9 日中、口の渇きが気になる。			
10 歯の痛みがある。 (歯の痛みを訴える)			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <b>※歯科医療機関につなげる</b> </div> <p>◎必要な治療が受けられるように、歯科受診につなげましょう。</p> <p>*受診については、『歯科受診のためのフローチャート』をご参照ください。</p>
11 冷たいもの、熱いものがしみる。			
12 グラグラする歯がある。			
13 入れ歯に不具合がある。 ①痛みがある ②外れやすい ③使えていない ④その他			

・ 歯科受診を希望する場合は、かかりつけ歯科医院にご相談ください。  
 ・ 訪問歯科診療を希望される場合は、裏面フロー図で訪問歯科診療の対象となるかご確認ください。  
 ・ かかりつけ歯科医院が訪問歯科診療を実施していない場合は、「湖東地域歯科医療機関情報一覧(第4版)」を参考にしてください。

<http://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kenkouiryohukushi/kenkou/310886.html>

(2021年2月作成版)

# 受診のためのフローチャート

